**審査票（外国人（留学生・研究者・教員・訪問者等）又は特定類型該当者受入れ用）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １．受入予定者に教育・提供する技術の概要 | | | | |
| 受入予定者 | 氏名（英字） |  | | |
| 出身国（国名） | □輸出令別表第３の地域　　□国連武器禁輸国・地域　　□懸念国　　□その他 | | |
| 出身組織 | ※ＨＰアドレスを記載（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）及び／又は資料を添付すること。 | | |
| 特定類型該当性 | □類型①　　□類型②　　□類型③　該当性の根拠〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕 | | |
| 教育・提供予定技術  の該非判定  （１～１５項） | 外為令別表：　　　項　　　号　（貨物等省令：　　条　　項　　号）※該当するおそれのある項番が複数あるときは、その全てを列挙。  　　　　　　　　□該当　　　□非該当　　　□不明･疑義　　　□公知　　　□基礎科学　　　□その他規制対象外 | | | |
| 上記判断の根拠※特に「該当」以外の欄にチェックする場合には、受入予定者の研究計画・提供予定技術等に照らして、なるべく詳しく、具体的に記入すること。 | | | |
| 受入予定者の卒業後の予定/希望勤務先  （知っていれば記入） | 名称（英字） | | ※ＨＰアドレスを記載（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）及び／又は資料を添付すること。 | |
| 所在地 | |  | |
| 提供予定技術の用途  〔留学生等の場合、卒業後の予定／希望進路での用途〕（知っていれば記入） | 内容（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □大量破壊兵器等関連　　　□通常兵器関連　　　□軍関連　　　□不明・疑義　　　□その他 | | | |
| 資料：　□有（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　 □無 | | | |
| 客観要件 | Ⅰ．大量破壊兵器キャッチオール規制：　受入予定者の出身国・出身組織・卒業後の予定／希望勤務先が、輸出令別表第３の地域を除く地域の場合、大量破壊兵器キャッチオール規制に係る、  ①「用途」チェックシートに「はい」が一つでもあるか　　　　　　　　　　　　　　　□はい　　□いいえ  ②「需要者」チェックシートに「はい」が一つでもあるか　　　　　　　　　　　　　　□はい　　□いいえ  ③（②が「はい」の場合、）明らかガイドラインに関するチェックシートに「いいえ」が一つでもあるか  □はい　　□いいえ | | | |
| Ⅱ．通常兵器キャッチオール規制：　受入予定者の出身国・出身組織・卒業後の予定／希望勤務先が、国連武器禁輸国・地域の場合、通常兵器キャッチオール規制に係る、  ①「用途」チェックシートに「はい」が一つでもあるか　　　　　　　　　　　　　　　□はい　　□いいえ  ②（①が「はい」の場合、）「用途」チェックシート下欄の用途要件の除外に「はい」が一つでもあるか　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□はい　　□いいえ  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□はい　　□いいえ | | | |
| Ⅲ．客観要件の確認に、不明点又は疑義があるか　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□はい　　□いいえ | | | |
| インフォーム要件 | 受入予定者の出身組織・卒業後の予定／希望勤務先につき、経済産業大臣から許可の申請をすべき旨の通知を受けたか  □はい　　□いいえ | | | |
| 受入予定期間 | 年　　　　月　　　　日　　～　　　　　　　年　　　　月　　　　日  取引予定  年　　　　　月 | | | |
| ２．総合受入判定結果　(判定年月日：　　　　年　　　月　　　日） | | | | |
| 受入審査判定 | □承認  □条件付承認 | | | □規制対象外　　　　　□非該当　　　　　□特例（公知・基礎科学、その他） |
| □経済産業省へ届出／相談　　　　　　□不承認 | | | |
| 受入承認条件 |  | | | |
| 上記判定理由 |  | | | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 統括責任者 | 管理責任者 | 事務担当者 |
|  |  |  |